

－業績連動株式報償制度に基づく株式交付－

2010年8月4日

テレフォニカ（東証第一部（外国株）：コード9481）は、2010年8月3日に本国で以下の発表を行なった。

2006年6月21日開催の定時株主総会で授権された「業績連動株式報償制度」の一般条項に従い、当社取締役会は、2010年7月28日開催の会議において、当該制度の第二サイクル（2007年-2010年）にかかる受益者に割り当てられた株式総数を、当該期間中の当社株式の株主総利回り（TSR）が比較対象グループの株式時価総額の75%を占める企業のTSRを上回ったことを踏まえて、交付することで合意した。

これを受けて、当該制度の受益者である当社の取締役および業務執行役員に対し、別紙Ⅰのとおり、株式が交付された。

さらに、取締役会は、指名・報償・コーポレートガバナンス委員会の勧告に従い、当該制度の第五サイクルにかかる株式を別紙Ⅱの通り、当社の取締役および業務執行役員に割り当てることを決議した。

2010年8月3日、マドリッド

別紙 I

制度の受益者である取締役および業務執行役員のリスト

(第二サイクル 2007年-2010年)

I.- 業務執行取締役

氏名	交付される株式数 (株)	株式資本に対する割合
Mr. César Alierta Izuel	116,239	0.003%
Mr. Julio Linares López	57,437	0.001%
Mr. José María Álvarez-Pallete López	53,204	0.001%

II.- 業務執行役員

氏名	交付される株式数 (株)	株式資本に対する割合
Mr. Santiago Fernández Valbuena	53,204	0.001%
Mr. Guillermo Ansaldo Lutz	31,439	0.001%
Mr. Matthew Key*	89,331	0.002%
Mr. Luis Abril Pérez	31,274	0.001%
Mr. Calixto Ríos Pérez*	15,671	0.000%
Mr. Ramiro Sánchez de Lerín García-Ovies	30,762	0.001%

* なお、当該受益者に交付される株式数は、表中で割り当てられた株式数より少ない。これは、税務上のスペイン居住者について源泉徴収されるべき金額に等しい株式数が、割り当てられた株式総数から差し引かれるためである。

別紙Ⅱ

制度の受益者である取締役および業務執行役員のリスト

(第五サイクル 2010年-2013年)

I.- 業務執行取締役

氏名	交付される株式数 (株)	株式資本に対する割合
Mr. César Alierta Izuel	170,897	0.004%
Mr. Julio Linares López	128,173	0.003%
Mr. José María Álvarez-Pallete López	77,680	0.002%

II.- 業務執行役員

氏名	交付される株式数 (株)	株式資本に対する割合
Mr. Santiago Fernández Valbuena	77,680	0.002%
Mr. Guillermo Ansaldo Lutz	76,608	0.002%
Mr. Matthew Key	99,118	0.002%
Mr. Luis Abril Pérez	45,486	0.001%
Mr. Calixto Ríos Pérez	6,860	0.000%
Mr. Ramiro Sánchez de Lerín García-Ovies	44,733	0.001%